

I. 令和元年度 第1回 新河岸川流域川づくり連絡会 議事要旨

令和元年 5月21日（火）18:00~20:00 清瀬市 清瀬けやきホール 第3会議室

I. 平成30年度 第4回新河岸川流域川づくり連絡会議事要旨

平成30年度第4回新河岸川流域川づくり連絡会議事要旨が承認された。

II. 新河岸川流域川づくり連絡会活動協議事項

1. 前回議事の対応

- ・ 新座市と第2回連絡会までに打合せを行い、来年度発表会の開催を打診する。

2. 令和元年度新河岸川流域川づくり連絡会活動について

- ・ 今年度の連絡会活動の方針について、事務局から説明を行い、連絡会メンバーより概ね承認を得た。

3. 第15回川でつながる発表会

■主な意見など

<見学会候補地>

- ・ 水循環の観点から野火止用水を候補に出来るとよい。
- ・ 見学会のコンセプト、ターゲットとする対象者を設定してから見学箇所を決定するとよい。

<開催日時>

- ・ 多くの連絡会メンバーが参加できるように日程調整を早めにとできるとよい。
- ・ 発表候補校の取り組みスケジュールを確認し、発表会までにどのくらいの進捗であるかを確認する必要がある。

■決まったこと

- ・ 子ども向け・大人向けの見学会ルート案を事務局にて作成し、第2回連絡会で提示・協議する。
- ・ 発表会の開催日程は、他の川関係イベントの開催日を把握の上、同日開催にならないよう調整に努める。
- ・ 川の再生交流会が令和2年2月1日に開催を予定しているため、同日を発表会開催候補日から除く。

4. 里川89号について

■主な意見など

- ・ 紙面にイラスト等を挿入し、子どもが興味を持ちやすいように工夫するとよい。
- ・ 流域住民からの活動報告等の投稿を掲載するコーナーがあるとよい。
- ・ 配布時に利用状況に関する調査（アンケート等）を行い、どのように利用されているかを確認できるとよい。

■決まったこと

- ・ 里川89号の特集に紙面の内容を表現したイラストを掲載する。
- ・ 特集記事は、子どもが川に親しみをもってもらえるようなテーマとし、カラーで作成する。

5. 新たな企画

■主な意見など

- ・ 他の流域との交流会などがよい。鶴見川流域や、野川流域が候補になると思われる。

■決まったこと

- ・ 後日、事務局から、新たな企画に対する意見を募集するメールを連絡会メーリングリストに送付する。

III. 勉強会（テーマ：身近な水質調査と新河岸川流域の水質特性）

「身近な水環境の全国一斉水質調査の水質分析結果から見た新河岸川流域の流域特性」と題し、法政大学水文地理学研究室小寺准教授による講演が行われた。講演では精度の高い水質調査の方法などを説明していただいた。

■主な質問と回答

- ・ 水質調査用に水はどのくらい採水すればよいのか知りたい。
→バケツ採水をするとう調査結果の精度が落ちてしまうため、ペットボトル一本分（500mL）でよい。（小寺准教授）
- ・ 水質調査では水温のデータが重要であるとのことだが、水温計測時の注意点を教えて欲しい。
→温度計を採水器にあらかじめセットしておくとう正しい水温を測ることができる。また、水温を読み取る際は目測で10分の1単位まで読み取ることが重要である。（小寺准教授）
- ・ ろ過の方法を具体的に知りたい。
→難しい作業は必要なく、採水ピンから取り出す際にろ紙を通すだけでよい。（小寺准教授）

IV. その他

- ・ 第2回連絡会は9月上旬に、東大和市近郊の公共施設で開催する予定とする。

■イベント

- ・ 10月12日（土） 東大和「空堀川・川まつり」@狭山橋～上砂一の橋間の河川敷と右岸広場